

兵庫教育大学学部同窓会役員会次第（令和2年 第1回）

日 時 令和2年9月6日（日） 13:00～16:00
場 所 兵庫教育大学 総合研究棟 大会議室（3階）

- 1 開会挨拶
竹安雄一 同窓会長
須田康之 副学長
- 2 出席役員自己紹介
- 5 協議事項
(1) 令和3年同窓会事業、総会・研修会について（会長・庶務）
(2) 令和2年学部同窓会予算の執行について（庶務）
(3) 学部同窓会連携会議（11月22日）の開催方法について（センター）
(4) 学部同窓会と大学との連携について（センター）
(5) その他
- 4 報告事項
(1) 年間事業計画
(2) 令和2年総会・研修会

配付資料

- 資料1 令和2年役員および役員会出欠一覧
- 資料2 修了生・卒業生連携センター年間事業計画
- 資料3 令和2年総会・研修会
- 資料4 学部同窓会と大学との連携についての資料
- 資料5 兵庫教育大学学校教育学部同窓会会則

■会議等開催予定

- ① 令和2年11月22日（日） 場所：（神戸 HLC）
 - 役員会（R2第2回） 13:00 ～ 14:50
 - 学部同窓会連携会議 15:00 ～ 17:00
 - 情報交換会（会費制） 17:15 ～ 19:00
- ② 令和3年1月9日（土） 会場：（神戸 HLC）
 - 総会・研修会 13:00 ～ 16:00
 - 懇話会（会費制） 16:30 ～ 18:00

令和2年 学部同窓会役員会① 配席図 R2.9.6

菅野
岩佐

セ
ン
タ
ー

大学 21期 副学長
1期 森田 竹安 須田

庶務	会長	大学
----	----	----

28期 泊

幹
事
長

30期 田中

幹
事
長

31期 中西

幹
事
長

32期 芝地

幹
事
長

33期 小野村

幹
事
長

34期 三木

幹
事
長

35期 石堂

幹
事
長

幹
事
長

27期 嵩

幹
事
長

26期 渡邊

幹
事
長

25期 筒井

幹
事
長

24期 増田

幹
事
長

23期 田淵

幹
事
長

22期 藤谷

幹
事
長

13期 城

19期 藤原

1期 山本

2期 黒田

5期 亀井

7期 中井

8期 前川

10期 大石

監
査

幹
事
長

幹
事
長

幹
事
長

幹
事
長

幹
事
長

幹
事
長

主
計

監
査

庶
務

庶
務

庶
務

庶
務

庶
務

16期 時村

大学
1期 笠原

大学
1期 秋光

大学
2期 鈴木

大学
2期 南埜

大学
2期 淀澤

大学
13期 小田

出
入
口

兵庫教育大学学校教育学部同窓会 令和2年度第1回役員会名簿

開催日 令和2年9月6日(日)

<大学>

副学長

須田 康之

<学部同窓会>

職名	再掲	氏 名	期	役員会9/6		備考
				出欠	代理	
会 長		竹 安 雄 一	21期	○		
主 計		時 村 由希子	16期	○		
監 査		藤 原 裕 司	19期	○		
監 査		笠 原 恵 子	1期	○		
庶 務		森 田 啓 之	1期	○		
庶 務		秋 光 恵 子	1期	○		
庶 務		鈴 木 正 敏	2期	○		
庶 務		南 埜 猛 夫	2期	○		
庶 務		淀 澤 勝 治	2期	○		
庶 務		小 田 俊 明	13期	○		
幹事長		山 本 俊 一	1期	○		
幹事長		黒 田 裕 治	2期	○		
幹事長		平 川 真 也	3期	×		
幹事長		佐 野 正 信	4期	×		
幹事長		亀 井 正 裕	5期	○		
幹事長		明 樂 五 月	6期	×		
幹事長		中 井 由 佳	7期	○		
幹事長		前 川 郁 一	8期	○		
幹事長		小 林 圭 一	9期	×		
幹事長		大 石 学 匡	10期	○		
幹事長		尾 崎 匡 行	11期	×		
幹事長		吉 井 克 亮	12期			
幹事長		日 外 太 一	13期	○	城 香織	
幹事長		中 村 太 一	14期	×		
幹事長		有 川 正 真	15期	×		
幹事長	再掲	時 村 由希子	16期			
幹事長		中 島 正 登	17期	×		
幹事長		岩 下 真 一 郎	18期			
幹事長	再掲	藤 原 裕 司	19期			
幹事長		津 田 嘉 秀	20期	×		
幹事長	再掲	竹 安 雄 一	21期			
幹事長		藤 谷 亘 一	22期	○		
幹事長		田 淵 幸 司	23期	○		
幹事長		増 田 康 児	24期	○		
幹事長		筒 井 幸 介	25期	○		
幹事長		渡 邊 紘 也	26期	○		
幹事長		高 直 樹	27期	○		
幹事長		泊 翔 介	28期	○		
幹事長		谷 川 陽 祐	29期	×		
幹事長		田 中 慧 大	30期	○		
幹事長		中 西 貴 直	31期	○		
幹事長		芝 地 素 直	32期	○		
幹事長		小野村 保乃佳	33期	○		
幹事長		三 木 寛 都	34期	○		
幹事長		石 堂 友 都	35期	○		

<事務局>

センター長

センター次長

菅野 恭介

岩佐 文雄

役員名簿

R2.9.6

資料1-2

R2.9.6

R2 学部同窓会役員会①

顧問

学長	加治佐 哲也
副学長	須田 康之 吉水 裕也 福井 茂樹

役員

会長	竹安 雄一〔21期・学校教育〕			
主計	時村由希子〔16期・生健(保体)〕			
監査	藤原 裕司〔19期・社会〕		笠原 恵〔1期・自然(理科)〕	
庶務	森田 啓之〔1期・生健(保体)〕 鈴木 正敏〔2期・幼児教育〕 淀澤 勝治〔2期・幼児教育〕		秋光 恵子〔1期・学校教育〕 南埜 猛〔2期・社会〕 小田 俊明〔13期・生健(保体)〕	
学年幹事長	1期	山本 俊〔芸術(音楽)〕	21期	竹安 雄一〔学校教育〕
	2期	黒田 裕治〔社会〕	22期	藤谷 亘〔生健(保体)〕
	3期	平川 真也〔学校教育〕	23期	田渕 幸司〔生健(保体)〕
	4期	佐野 正信〔生健(保体)〕	24期	増田 康児〔社会〕
	5期	亀井 正裕〔言語(国語)〕	25期	筒井 幸介〔社会〕
	6期	明樂 五月〔社会〕	26期	渡邊 紘也〔学校教育〕
	7期	中井 由佳〔芸術(音楽)〕	27期	嵩 直樹〔学校教育〕
	8期	前川 郁〔自然(数学)〕	28期	泊 翔介〔社会〕
	9期	小林 圭一〔自然(数学)〕	29期	谷川 陽祐〔学校教育〕
	10期	大石 学〔学校教育〕	30期	田中 慧〔生健(保体)〕
	11期	尾崎 匡〔言語(国語)〕	31期	中西 貴大〔自然(理科)〕
	12期	吉井 克行〔社会〕	32期	芝地 素直〔社会〕
	13期	日外 亮〔生健(保体)〕	33期	小野村保乃佳〔学校教育〕
	14期	中村 太一〔社会〕	34期	三木 寛都〔自然〕
	15期	有川 正真〔社会〕	35期	石堂 友都〔社会〕
	16期	時村由希子〔生健(保体)〕	36期	4回生
	17期	中島 正登〔社会〕	37期	3回生
	18期	岩下真一郎〔社会〕	38期	2回生
	19期	藤原 裕司〔社会〕	39期	1回生
	20期	津田 嘉秀〔社会〕		

※ゴシック体表記はR2年の変更・追加

学年副幹事長名簿

R2.9.6

資料1-3

R2.9.6

R2 学部同窓会役員会①

期	氏 名	専修・コース	期	氏 名	専修・コース
1 期	金澤 浩良	自然系(理科)	21 期	勝谷 実嗣	生活・健康系(保体)
	山下 祐子	自然系(数学)		雑賀 隆徳	生活・健康系(保体)
2 期	清瀧 保雄	生活・健康系(保体)	22 期	長尾友加里	教育臨床系
				清水 亮輔	生活・健康系(保体)
3 期	神田 英昭	生活・健康系(保体)	23 期	田中 晶	自然系(数学)
	藤原 路寛	生活・健康系(保体)		牧 舞	言語系(国語)
4 期			24 期		
5 期	亀井 綾美	学校教育	25 期	梅園 晋吾	総合学習系
	成瀬 晃彦	自然系(理科)		澤田 歩	学校教育系
6 期			26 期	恒吉 泰行	社会系
				岡野佳奈子	生活・健康系(保体)
7 期	赤松あゆみ	生活・健康系(家庭)	27 期	南 尚加	学校教育系
	小林 豊茂	言語系(国語)		和田守拓馬	幼年教育系
8 期	大西 秀樹	自然系(理科)	28 期	藤本 瑞穂	言語系(国語)
				嵩 早紀	言語系(外国語)
9 期	小池 宏尚	自然系(理科)	29 期	長江 成敏	学校教育系
	住 隆行	生活・健康系(保体)		米谷 司	生活・健康系(保体)
10 期	足立 善信	学校教育	30 期	荻野 優	自然系(数学)
	齋藤 宏之	学校教育		手嶋絵里奈	生活・健康系(保体)
11 期			31 期	山口 拓哉	言語系(国語)
				岡崎 真子	幼年教育系
12 期			32 期	足立 裕哉	総合学習系
				蒲原 有紀	生活・健康系(家庭)
13 期	稲葉 寛	生活・健康系(保体)	33 期	岸田 裕哉	生活・健康系(保体)
	城 香織	生活・健康系(保体)		矢野 新菜	幼年教育系
14 期	尾畑 潤哉	芸術系(美術)	34 期	田路 政和	自然系
	高見 雅史	言語系(国語)		樋口 佳朋	総合学習系
15 期			35 期	福本 恭太	生活・健康系(保体)
				永井 綾夏	生活・健康系(家庭)
16 期	上間 征二	生活・健康系(保体)			
	名越 乙江	生活・健康系(保体)			
17 期	辛川 智大	社会系			
	永岡功太郎	社会系			
18 期					
19 期					
20 期	岡本 幸亮	芸術系(美術)			
	平野 成一	言語系(国語)			

52 人 / 70 人

※ゴシック体表記は R2 年の変更・追加

令和2度 修了生・卒業生連携センター事業計画

センター: 修了生・卒業生連携センター

神戸HLC: 神戸ハーバーランドキャンパス, 加東C: 加東キャンパス

年	月 日	事業	月 日	主な大学院および学部同窓会事業
R2.				入学式, 歓迎会, 院生協前期総会等はすべて中止
4月	上旬 上旬 30(木)	令和元年修了生・卒業生登録情報調査 令和2年度大学院・学部入学生登録情報調査 R2 共同研究申請, R1 共同研究報告締切	下旬 下旬	学部同窓会名簿発送 教育実践論文選考委員会(同窓会委員)
5月	中旬	教育実践研究論文集編集	20(水)	大学院同窓会本部役員会(メール会議)
6月	上旬 上旬 25(木)	共同研究選定委員会 教育実践論文選考委員会(大学委員) センター会議①(会長出席)	4(木) 19(金)	大学院同窓会会計監査(文書監査) 大学院同窓会定例役員会(メール会議)
7月	上旬 下旬	修了生・卒業生への資料送付(約13,500人) 「緊急募金依頼」「センター案内等」 教育実践研究表彰状・記念品送付 共同研究再募集締切	上旬 上旬	大学院同窓会報等資料送付 学部同窓会報等資料送付
				大学院同窓会総会・全国研究大会は R3/7/31(土)に延期
8月	中旬	共同研究再募集採択決定・通知 大学院同窓会 教育実践研究論文集発行	下旬	大学院同窓会 都道府県別名簿の作成
9月	下旬	R1共同研究論文集「学校教育コミュニティ第10号(電子版)」発行	6(日) 下旬	学部同窓会役員会(加東C) 大学院同窓会研究助成募集
10月	下旬	センター会議②(会長出席)		
11月	下旬 22(日)	地域連携推進活動状況調査, HP原稿依頼 学部同窓会連携会議(神戸HLC)(役員出席)	7(土) 7(土) 22(日)	大学院同窓会役員選考委員会 大学院同窓会本部役員会(神戸HLC) 学部同窓会役員会
12月	初旬	R1共同研究論文を図書館学術リポジトリ登録	上旬	院生協R1後期総会
R3.	上旬 1月	センター案内作成	9(土) 中旬 中旬	学部同窓会総会・研修会(神戸HLC) 大学院・学部同窓会入会案内冊子作成 学部同窓会報(R3)発行
2月	中旬 20(土)	大学院同窓会ブロック・支部活動状況調査まとめ, HP 更新 大学院同窓会連携会議(神戸 HLC) 情報交換会	初旬 20(土) 20(土)	大学院同窓会研究助成金・成果発表会 大学院同窓会役員選考委員会 大学院同窓会本部役員会(神戸HLC)
3月	中旬 下旬 31(水)	センター会議③(会長出席) 学位記授与式・謝恩会(会長出席) R3教育実践研究表彰推薦書・論文提出期限	初旬	大学院同窓会報(第45号)発行
その他 ① センターからの情報の発信や会員連絡ツールとしてメールやHyokyo-netを活用する。 ② 会員情報はセンターで管理する。 ③ 会員情報の変更はHyokyo-netやメール(office-dosokai@ml.hyogo-u.ac.jp)で常時受け付ける。 ④ 大学院同窓会地域連携推進員は, センターと協力して会員の不明情報の補完に努める。				

令和2年 学部同窓会総会・研修会報告

令和2年1月11日（土）

於 ラッセホール

令和2年1月11日（土）に、神戸市中央区にあるラッセホールにおいて、同窓会総会ならびに研修会が開催されました。今回は4年に一度の記念大会ということで、講師にスポーツコメンテーターの奥野史子さんをお迎えして盛大に開催しました。80名を超える卒業生が集まりました。昨年度に続いて「託児ブース」を設けたことで、小さな子どもを連れての参加も多数ありました。また、大学からは加治佐学長、須田副学長が参加してくださいました。

総会は、田中慧さん〔30期〕の司会進行で始まりました。まず大石学会長〔10期〕から開会挨拶があり、続いて、田淵幸司さん〔23期〕が議長として選出され、以下の議案について審議がなされました。

1号議案「令和元年事業報告」

2号議案「令和元年会計決算報告及び監査報告」

3号議案「役員改選」

4号議案「令和2年事業計画」

5号議案「令和2年会計予算」

これらすべての議案が、原案通り承認されました。なお、3号議案「役員改選」によって、大石会長が勇退され、新しく竹安雄一さん〔21期〕が選出されました。併せて主計の中村太一さん〔14期〕、監査の前川郁さん〔8期〕も勇退され、主計に時村由希子さん〔16期〕、監査に藤原裕司さん〔19期〕が選出されました。『We love Hyokyo. Viva Hyokyo.』という竹安新体制のもとでの新たな学部同窓会の船出となる総会となりました。続いて、大学の財務状況の報告の後、須田副学長から図書館の青空教室〔BLUE CLASS〕を神戸市の東遊園地で実施するための資金を集めるために実施しているクラウドファンディングへの協力をお願いがありました。



休憩の後、研修会が開催されました。司会はフリーアナウンサーの浅井千華子さん〔9期〕です。

まず加治佐学長から挨拶を兼ねてご講演をいただきました。内容は Society5.0 に対応できる教員養成フラッグシップ大学に向けた大学改革、小学校の教科担任制の本格実施による小学校教育の大きな変化、減少傾向にある教員採用試験の受験者を増やすための明るく楽しい職場の実現といった内容でした。社会の現状をもとに、これからの学校や教員としての求められる資質について示唆に富んだ内容でした。

試験の受験者を増やすための明るく楽しい職場の実現といった内容でした。社会の現状をもとに、これからの学校や教員としての求められる資質について示唆に富んだ内容でした。



講演会は、バルセロナオリンピック銅メダリストで、テレビのスポーツコメンテーターとしても活躍されている奥野史子さんです。

最初は「オリンピックを面白く観る」と題して、ご自分がシンクロナイズドスイミングの選手を目指したきっかけ、井村コーチとの出会いや厳しい練習そしてその中で人として成長できたこと、

あきらめずに練習を続けられた理由や家族の支え、オリンピック当日に起きた極限の出来事、「負けたこと」が大きく飛躍するきっかけになった事など、経験をしてきた人だけが語れる素晴らしいお話でした。また、特に最後に言われた「子どもたちが夢をもつことをあきらめさせないでほしい」という言葉は、教育に携わる人が多い私たち同窓生の心に大きく響きました。

続いて、竹安雄一さん〔21期〕、高田陽子さん〔21期〕、芝地素直さん〔32期〕を交えて

『これからの生き方―仕事、家庭、子育てなど―』というテーマでのトークセッションが行われました。今度は話題を身近な子育てや家庭生活などにも広げて和気あいあいとした形で進行了しました。少し緊張感が残っていた参加者を司会の浅井さんが上手に導いていただき、楽しい話し合いとなりました。子どもとのかかわり方や育児のこと、夫の朝原宜治さんとの関係のことなど、飾らないお話から、テーマの通り「仕事・家庭・子育て」にたくさんのヒントとエールをいただきました。

最後に全員で記念撮影を行って研修会を終了しました。

研修会のあとは、懇話会です。1期生から34期生まで、幅広い年代の同窓生が一堂に会して仲良く楽しく歓談しました。

次回は、2021年1月に神戸ハーバーランドキャンパスでの開催になります。みんなで再会を誓って散会しました。



学部同窓会と大学との連携についての提案

提案の経緯

- ・学部同窓会名簿を作成しなくなったことで、4年間で200万円程度の費用が浮くことになります。卒業生の名簿登録情報の調査は、修了生・卒業生連携センターで行っており、学部同窓会に費用が発生しませんし、同窓会との活動の大きな柱の一つが、大学の教育活動の支援であるので、費用的に余裕が出た部分を何らかの形でその方向に使うことはできないかと考えました。

令和2年度会費収入 1,670,000円

学部同窓会に毎年必要な経費

① 総会・研修会案内発送費	400,000円
② 総会・研修会経費（会場費・講師料など）	35,000円～1,000,000円（主に講師料による差）
③ 会議費（役員交通費など）	100,000円～150,000円
④ 就職・キャリア形成支援費	50,000円～80,000円
⑤ 事務費・慶弔費など	10,000円
計	595,000円～1,640,000円

現在行っている支援

① 嬉望祭援助	100,000円
② 卒業、入学祝い記念品	100,000円～200,000円
③ 課外活動支援費	20,000円～150,000円
④ 就職・キャリア形成支援費	50,000円～80,000円
⑤ 兵庫教育大学基金	200,000円
⑥ 卒業同窓会開催支援費	20,000円～40,000円
計	490,000円～610,000円

<例>（年間50万円程度）

- ① 現在行っている支援額を増額する。
- ② 創立50周年記念事業に向けた基金を積み立てる。
- ③ 大学と連携して、大学や学生支援のための新たな事業を立ち上げる。
- ④ 講演会の充実…去年の奥野さんのような講演会を積み重ねる。
- ⑤ ホームカミングデーの実施
 - ・採用3年目あたりの教員を対象に設ける。意見交換や懇親会を実施する。
 - ・学部生も参加して、話を聞けるような機会を設ける。

兵庫教育大学学校教育学部同窓会会則

第1章 総 則

- 第1条 本会は、兵庫教育大学学校教育学部同窓会（以下、本会と略す）と称する。
- 第2条 本会は、各学年が作った同窓会組織の連合体として組織する。
- 第3条 本会は、会員相互の親睦を図ること、並びに母校の発展に寄与することを目的とする。
- 第4条 本会は、前条の目的を達成するために諸事業を行う。

第2章 会 員

- 第5条 本会は、兵庫教育大学学校教育学部卒業生並びに在學生を会員とする。

第3章 執行部

- 第6条 本会は、執行部を置き、第8条の役員及び第12条の各学年役員により構成される。
- 第7条 本会執行部は、本会を運営し、諸事業を行う。
- 第8条 本会は、次の役員を置く。
- (1) 会長 1名
 - (2) 学年幹事長 若干名
 - (3) 主計 若干名
 - (4) 監査 若干名
 - (5) 庶務 若干名
- 第9条 役員の任務は、次の通りとする。
- (1) 会長 本会を代表し、会務を掌理する。
 - (2) 学年幹事長 各学年を代表し会務に参画すると共に、副会長として会長を補佐する。
 - (3) 主計 本会に関わる諸会計を掌理する。
 - (4) 監査 本会に関わる諸会計を監査する。
 - (5) 庶務 本会に関わる諸事務を掌理する。
- 第10条 役員の選出は、次の通りを行う。
- (1) 会長 本会執行部において選出し、総会において承認を受ける。
 - (2) 学年幹事長 各学年幹事会において選出する。
 - (3) 主計 本会執行部において選出する。
 - (4) 監査 主計の選出に準ずる。
 - (5) 庶務 会長が必要に応じて委嘱する。
- 第11条 役員の任期は、4年間とする。

第4章 幹 事

- 第12条 各学年は、各クラス（A～）、または各コース（平成30年度入学生まで）より1名以上の幹事を選出しなければならない。
- 第13条 前条の幹事により、学年幹事会を構成する。
- 第14条 学年幹事会は、次の役員を置かなければならない。
- (1) 学年幹事長 1名
 - (2) 学年副幹事長 2名
 - ① 企画担当 1名
 - ② 会計担当 1名

第5章 企画部

- 第15条 本会企画部は、各学年企画担当副幹事長をもって構成する。
- 第16条 企画部は、本会の企画運営を担当する。

第6章 会計部

- 第17条 本会会計部は、本会会計と各学年会計担当副幹事長をもって構成する。
第18条 会計部は、本会の予算案を作り、決算報告を行う。
第19条 会員は、終身会費として1万円をおさめるものとする。
第20条 本会会計年度は、毎年1月1日に始まり、12月31日に終了する。

第7章 会議

- 第21条 本会は、総会を最高決議機関とする。
第22条 本会に関わる諸会議は、全て出席者の過半数をもって決する。

第8章 顧問

- 第23条 本会には、顧問を置くことができる。
第24条 顧問は、会長が若干名を委嘱する。
第25条 顧問は、会務に関し会長の諮問に応じる。

第9章 雑則

- 第26条 本会則の変更は総会の決議による。
第27条 本会の運営に必要な細則は、執行部がこれを定め総会において承認を受ける。
第28条 各学年組織の運営に必要な細則は、各学年幹事会がこれを定める。

附 則

- (1)本会則は、昭和61年3月21日より施行する。
(2)初代役員の任期は、昭和65年8月31日までとする。

昭和61年3月21日施行
平成3年8月24日改正 同日施行
平成8年10月8日改正 同日施行
平成12年11月19日改正 平成13年4月1日施行
平成28年1月9日改正 平成28年1月1日施行
平成31年1月5日改正 平成31年1月1日施行

兵庫教育大学学校教育学部同窓会会計細則

第1章 総 則

- 第1条 兵庫教育大学学校教育学部同窓会は、執行部会計と各学年会計を持つ。

第2章 執行部会計

- 第2条 執行部会計は、会費及びその他の収入を充てる。
第3条 執行部会計は、執行部主計が担当する。
第4条 執行部会計の会計年度は、兵庫教育大学学校教育学部同窓会会則第20条に準ずる。

第3章 学年会計

- 第5条 学年会計に関わる細則は、各学年幹事会がこれを定める。

昭和61年3月21日施行
平成3年8月24日改正 同日施行